

「ガーフィールド」10月1日(金)からOS劇場ほかで公開 世界的なカリスマ・キヤットいよいよ日本上陸!

20世紀フォックス映画



イタリアンレストランの厨房で生まれ、ラザニアが大好きなガーフィールド。将来の夢は犬を絶滅させることだけれど…。©2004 TWENTIETH CENTURY FOX

STORY

飼い主のジョンと、完璧な毎日を送っていたガーフィールドは、犬のオーディが出現し生活が一変。何とか追い出そうと奮闘するも、空回りばかりだったある日、イタズラ心から外へ追い出したオーディが行方不明に。オーディに親しみを感じ始めていたガーフィールドは、勇気を出して、オーディを救うため冒険に乗り出していく…。



10月1日(金)から公開の映画「ガーフィールド」は、1978年、アメリカの新聞連載で登場する大ブレイクし、今では、全世界で2600以上の新聞にコミックが連載されているという、カリスマ・キヤットが初主演の作品。「猫にもミッキー・マウス級のスターがいないのはおかしい」と、生み出されたというこのガーフィールドの魅力は、今まで見たことがない個性的なキヤラ。皮肉屋で気まぐれ、いたずらと意地悪が大好きで、自称・歌って踊れるエンターテイナー…という、シニカルなかわいらしさに、地元アメリカではセレブファンも多いとか。

今回、3DCG&実写技術で、キュートに動く姿がスクリーンに。楽しいガーフィールドに会いに劇場に出かけてみては。※OS劇場ほかで公開。配給 20世紀フォックス映画。

LE誌の表紙のほか、著名ミュージシャンが参加したトリビュートアルバムが発売されるなど、コミックの世界を超えて愛されてきたようです。